

# 山陽新聞東備版に掲載されました！

平成 22 年 8 月 5 日付

小学生を対象とした「こどもお薬教室」を開催しました。お薬クイズや薬剤師の仕事体験をしました。ラムネやジュースをお薬に見立てて薬剤師の仕事を体感してもらいました。参加した小学生に、お薬の正しい知識や薬剤師って何をする人かを楽しく学んでもらいました。

## 薬剤師の仕事 児童が体験

赤 磐

赤磐市山陽、おかやま薬局山陽店で4日、「こどもお薬教室」が開かれ、白衣を身に着けた児童らは薬剤師の仕事体験をした。写真。

市内の小学1～5年生6人が参加。管理薬剤師の古野勝彦さん(34)が「薬剤師は何をする人ですか」など紙芝居を使ったクイズを実施。続いて、児童らは紙を折って薬の袋入れを作ったり、水薬の量を測って瓶に入れる



などの作業をした。

児童らは初めての体

の指導で約1時間、薬しそくに「薬づくり」に取り組んでいた。山陽西小5年小林穂乃香さん(9)は「面白かった。薬を間違えたらいけないので、薬剤師さんの仕事は大変」と話していた。

同薬局はお薬教室の参加者を募集。30人の申し込みがあり、7月から4回に分けて実施した。(今井康人)